学校番号	１０１２

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	2	2	・All Aboard! English CommunicationⅡ （東京書籍） ・All Aboard! English CommunicationⅡ WORKBOOK　（東京書籍）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では英語コミュニケーションⅠで学習した内容をふまえながら、「聞く」、「読む」、「書く」、「話す」の４技能を使って、英語で情報を受けたり発信したりします。そのために、英語の表現や語句の使い方、ルールを学びます。また、インタビューやスピーチなどのコミュニケーション活動を通して英語で発信することに自信をつけます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。	簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	・前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。 ・天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で成功や考えなどの概念や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Pre-Lesson Lesson 1 A Colorful Island ブラーノ島	聞く	a: 好きなものを説明するための表現を理解している。 b: 海外の観光地や文化に関しての内容を聞き、要点を理解している。 c: 海外の観光地や文化に関しての内容を聞き、要点を理解しようとしている。	（授業内） ディクテーション 発表ききとりメモ
		読む	a: 好きなものを説明するための表現を理解している。 b: 海外の観光地や文化に関して書かれた文章を読み要点を理解している。 c: 海外の観光地や文化に関して書かれた文章を読み要点を理解し用としている。	（授業内） プリント WORKBOOK （定期考査） 内容理解の問い
		話す (発表)	a: 好きなものを説明するための表現を理解している。 b:海外で行ってみたい場所や好きな文化について、自分の考えをまとめるために，情報や考え，気持ちなどを話している。 c: 海外で行ってみたい場所や好きな文化について，自分の考えをまとめるために，情報や考え，気持ちなどを話そうとしている。	（授業内） パフォーマンステスト プリント ペアリーディング ふりかえり
		書く	a: 好きなものを説明するための表現を理解している。 b: 海外で行ってみたい場所や好きな文化について，自分の考えをまとめるために，情報や考え，気持ちなどを書いている。 c: 海外で行ってみたい場所や好きな文化について，自分の考えをまとめるために，情報や考え，気持ちなどを書こうとしている。	（授業内） ディクテーション プリント パフォーマンス台本 ふりかえり
	期末考査			
2学期	Lesson 2 With the Beatles サムのリクエスト	聞く	a: 自分の好きなものや、海外の文化について説明するための表現を理解している。 b: 自分の好きなものや、海外の文化についての内容を聞き、要点を理解している。 c: 自分の好きなものや、海外の文化についての内容を聞き、要点を理解しようとしている。	（授業内） ディクテーション 発表ききとりメモ
	Lesson 3 Wild Men ワイルドマンの世界	読む	a: 自分の好きなものや、海外の文化について説明するための表現を理解している。 b: 自分の好きなものや、海外の文化についての内容を読み、要点を理解している。	（授業内） プリント

			c: 自分の好きなものや、海外の文化についての内容を聞き、要点を理解しようとしている。	WORKBOOK （定期考査） 内容理解の問い
		話す (発表)	a: 自分の好きなものや、海外の文化について説明するための表現を理解している。 b: 自分の好きなものや、海外の文化について，情報を調べ，自分の考えをまとめるために，考えや理由などを話している。 c: 自分の好きなものや、海外の文化について，情報を調べ，自分の考えをまとめるために，考えや理由などを話そうとしている。	（授業内） パフォーマンステスト プリント ペアリーディング ふりかえり
		書く	a: 自分の好きなものや、海外の文化について説明するための表現を理解している。 b: 自分の好きなものや、海外の文化について，情報を調べ，自分の考えをまとめるために，考えや理由などを書いている。 c: 自分の好きなものや、海外の文化について，情報を調べ，自分の考えをまとめるために，考えや理由などを書こうとしている。	（授業内） パフォーマンステスト プリント ふりかえり
	中間考査			
	Lesson 4 Little Hero ハチドリのしずく	聞く	a: 物語について説明するための表現を理解している。 b: 物語についての内容を聞き、要点を理解している。 c: 物語についての内容を聞き、要点を理解しようとしている。	（授業内） ディクテーション 発表ききとりメモ
		読む	a: 物語について説明するための表現を理解している。 b: 物語についての内容を聞き、要点を理解している。 c: 物語についての内容を聞き、要点を理解しようとしている。	（授業内） プリント WORKBOOK （定期考査） 並べ替えなど
		話す (発表)	a: 物語について説明するための表現を理解している。 b: 物語について情報を調べ，自分の考えをまとめるために，考えや理由などを話している。 c: 物語について情報を調べ，自分の考えをまとめるために，考えや理由などを話そうとしている。	（授業内） パフォーマンステスト プリント ペアリーディング ふりかえり
		書く	a: 物語について説明するための表現を理解している。 b: 物語について情報を調べ，自分の考えをまとめるために，考えや理由などを書いている。 c: 物語について情報を調べ，自分の考えをまとめるために，考えや理由などを書こうとしている。	（授業内） プリント ディクテーション パフォーマンス台本 ふりかえり
	期末考査			
3学期	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki 歌舞伎メイクの物語	聞く	a: 日本文化について説明するための表現を理解している。 b: 日本文化についての内容を聞き、要点を理解している。 c: 日本文化についての内容を聞き、要点を理解しようとしている。	（授業内） ディクテーション 発表ききとりメモ
		読む	a: 日本文化について説明するための表現を理解している b: 日本文化についての内容を読み、要点を理解している。 c: 日本文化についての内容を読み、要点を理解しようとしている。	（授業内） プリント WORKBOOK （定期考査） 並べ替えなど

		話す (発表)	a: 日本文化について説明するための表現を理解している b: 日本文化について情報を調べ, 自分の考えをまとめるために, 考えや理由などを話している。 c: 日本文化について情報を調べ, 自分の考えをまとめるために, 考えや理由などを話そうとしている。	(授業内) パフォーマンステスト プリント ペアリーディング ふりかえり
		書く	a: 日本文化について説明するための表現を理解している b: 日本文化について情報を調べ, 自分の考えをまとめるために, 考えや理由などを書いている。 c: 日本文化について情報を調べ, 自分の考えをまとめるために, 考えや理由などを書こうとしている。	(授業内) プリント ディクテーション パフォーマンス台本 ふりかえり
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度